

第34回全国筋ジストロフィー福岡大会

～ 平成30年度患者と家族の研修会 開催要項（案）～

1. 大会の名称 第34回全国筋ジストロフィー福岡大会
2. 大会の目的 全国の筋ジストロフィー患者とその家族及びその関係者が一堂に集い、筋ジストロフィー対策の促進を図り、「共に生きる社会」を目的として理解を深めることを目的に研修会を開催します。研修会では、一日も早い新しい根本治療の開発実現を求めると共に、障がい者総合支援法に基づいた「医療」「介護」「教育」「地域福祉」に関する諸問題について学習し、情報交換と討議を行い、患者と家族の生活の向上を求めます。
3. 主 催 一般社団法人 日本筋ジストロフィー協会
4. 参 加 者 筋ジストロフィー患者・家族・関係者 （150～200名予定）
5. 後 援 (行政) 厚生労働省・文部科学省・福岡県・福岡市・北九州市
(研究) 国立精神・神経医療研究センター
(医療)・国立病院機構 大牟田病院・国立病院機構 西別府病院
・国立病院機構 再春荘病院・国立病院機構 宮崎東病院
・国立病院機構 南九州病院・国立病院機構 沖縄病院
(教育)
(福祉)
(マスコミ) 各新聞社・テレビ局等
6. 協 力
7. 大会運営 一般社団法人 日本筋ジストロフィー協会 九州地方本部・福岡県支部
8. 日 時 平成30年11月2日（金）12:00～11月3日（土）12:00
9. 場 所

「西鉄グランドホテル」

〒810-8587 福岡県福岡市中央区大名2-6-60

TEL 092-771-7171

全国筋ジストロフィー福岡大会式次第(案)

1日目(平成30年11月2日)

(総合司会)

開会式 (13:00～13:45)

- (1)開会の言葉(歓迎のことば)
- (2)主催者挨拶
- (3)来賓挨拶・紹介

第一部 記念講演 (14:00～17:30)

(1)演題 : 現在実施されて治療について (仮題)

講師 : 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター病院

小児神経科医長 小牧 宏文 先生

(2)演題 : リハビリロボット「はる」 及び「サイン」(仮題)

講師 : 独立行政法人 国立病院機構 新潟病院院長+

医学博士 中島 孝 先生

第二部 交流会 (18:30～21:00)

(1)懇親会

(2)アトラクション

- ・ 一心太鼓及び大和なでしこ太鼓

2日目(平成30年11月3日)

本部理事会 (朝食) (7:00～9:00)

(会場) 西鉄グランドホテル

2日目(平成30年11月3日)

(司会)

第三部 研修会 (9:30～11:30)

(1) シンポジウム

演 題 : 【現在(いま)を生きる】

座 長 : 独立行政法人国立精神・神経医療研究センター病院

名誉院長 埜中 征哉 先生

発表者 : 患者及び家族4人～5人(1人15分程度)

1. 中原琴美(大分県支部)

2. 永野寿代(熊本県支部)

3.

4.

4. あそどつく(阿曽太一)

助言者 : 理事長他数名

閉会式 (11:30～12:00)

(1) 次回開催地方本部挨拶

(2) 閉会の挨拶

観光企画 (13:00～)

- ① 福岡市内(半日観光)大宰府等
- ② 熊本観光(一泊観光)市内等
- ③ 鹿児島観光(〃)市内観光
- ④ 大分観光(〃)別府等
- ⑤ 長崎観光(〃)市内観光 ・ ハウステンボス等(一泊観光)